

## 平成23年度第1回島根県公立大学法人評価委員会 議事要旨

### 1. 日時

平成23年7月25日(水) 13:30～16:05

### 2. 場所

島根県市町村振興センター 中会議室

### 3. 出席者

(委員)

山本委員長、宮脇委員、三島委員、服部委員、渋川委員

(公立大学法人島根県立大学)

本田理事長、山本副理事長、藤原事務局長、桑原事務局次長、土井総務課長、  
勝部企画財務課長、木幡主任

(事務局)

赤松総務部長、松本総務課長、古満学事文書GL、曳野企画員、原主任

### 4. 議題等

(1) 会議公開・非公開の決定

(2) 委員長選任

(3) 議事

ア) 平成22年度公立大学法人島根県立大学業務実績報告について

イ) 平成22年度公立大学法人島根県立大学業務実績評価について

### 5. 会議の概要

#### (1) 会議公開・非公開の決定

会議資料として法人から提出された財務諸表があり、この財務諸表については県が承認した後に初めて公表されるべきものであること、また、法人評価に関連し、委員の率直な意見をいただく必要があることから非公開が適当との発言があり、委員に諮られたところ了承された。

#### (2) 委員長選任

宮脇委員より山本委員の推薦があり、了承された。

#### (3) 議事

##### ア) 平成22年度公立大学法人島根県立大学業務実績報告について

・公立大学法人島根県立大学の本田理事長及び山本副理事長から資料2に基づき、平成22年度の公立大学法人島根県立大学の業務実績について説明が行われた。また、説明の後、評価委員と本田理事長及び山本副理事長との間で質疑応答が交わされた。

・本田理事長からは、大学の現況等についての説明と、特記事項と課題についての説明があった。

#### <本田理事長説明内容の概要>

「看護学部設置に向けた取り組み」「志願者確保のための取り組み」「きめ細やかな就職支援の取り組み」「外部資金獲得のための取り組み」「北東アジ

アにおける『知の拠点』確立に向けた取り組み」「地域貢献・地域連携のための取り組み」を特徴的な項目として説明。

H22 年度は中期目標の達成にむけて順調に進んでいる。上記 6 つの項目については、法人の自己評価も高い。

[本田理事長・山本副理事長 退席]

#### イ)平成 22 年度公立大学法人島根県立大学業務実績評価について

事務局から、資料 1 により業務実績評価について説明。

また、資料 3 により、公立大学法人島根県立大学から提出された業務実績報告書のうち数値評価項目の自己評価と、事務局で検証した結果が示された。

さらに、資料 4 により、事務局から評価のポイントが示され、一部の評点について変更すべき点が見られるとの説明。

資料 6, 7 により今年度及び次期中期目標のスケジュール説明。

今週のところで事務局より評価案を委員に送付し、本日の議題にあがらなかった点も含め、意見を取り入れ、委員の意見を踏まえた評価結果のまとめ方については、委員長に一任された。

#### <評価結果のポイントに対する主な委員意見>

- ・アドミッションセンターについて、県立大学の一般選抜入試は 10 倍近い倍率を確保しているため、高く評価できる。
- ・5 点の評価について、評価としてはいいが、4 点、5 点の違いが微妙であり、わかりづらい。
- ・事務局が評点を下げた項目について、できていない部分を 1 割とみるか、事務局のように 3 割とみるかの違いがある。
- ・3 点のエコキャンパスについて、猛暑のせいではないのか。
- ・情報セキュリティについては、個人情報もあり、情報セキュリティの資格を持った業者により対応したほうがいい。